

農業農村PR映像(DVD)『魚沼・田んぼの水の旅』制作プロジェクトかわら版



新潟県元気大使、地域活性化モデル自分たちでデザインされた「カワイイ」農作業着です。

魚沼市長 大平悦子さん。

地域活性化モデル 田中彩貴さん。

駒ヶ岳を仰ぐ水源池からスタートです。森から川が生まれます。



まさに動脈ですね。

田んぼに水を運ぶ幹線用水路です。



地域活性化モデルの今井美穂さんと田中彩貴さんが水の源から田んぼへ、水たちと一緒の旅をします。魚沼市長の大平悦子さんが案内してくださいませ。

魚沼つてすばらしいなあ。

駒ヶ岳



佐梨川上流部

さあ、何でしょう。

円形分水工です。



農家の方々もっと農業をやりたいと思うように、市や県や土地改良区は農業農村整備事業で応援しています。

佐梨川にある小出郷1号頭工工にやってきました。案内するのは魚沼市土地改良区の佐藤さんです。

血液を送る心臓のようなたいせげつな腿股なんですね。

頭工工がで、用水が引かれて、荒れ地や裏畑が美田に変わりました。



農業はいのちの基本ですものね。

ほ場整備は田んぼを広くして、農業をやりたい手の方々には、拒みより安定的、継続的に農業ができる事を目指しています。

水たちの旅も終わりに近づきました。ほ場整備を実施した伊米ヶ崎地区です。地元の職員が説明します。



この田んぼでとれたお米でつくったおにぎりをたべよう。中飯たくさん食べてね。

おいしいー！



円形分水工は目に見えない形で二つの地区に公平に用水を分けています。すばらしい知恵ですね。

小水力発電計画地

この用水路の落差を利用して発電を行います。魚沼市における持続可能な社会を目指した取組です。

私たちも踊っちゃおう！



振興局が総合学習のお手伝いをしている伊米ヶ崎小学校の子も地元の子も一緒に踊っていました。



見てください。このお米の輝き！お米を通じて私たちは大地とつながっているんですね。

DVDをぜひご覧くださいね！